

2018年5月27日(日)晴

西濃「池田山」

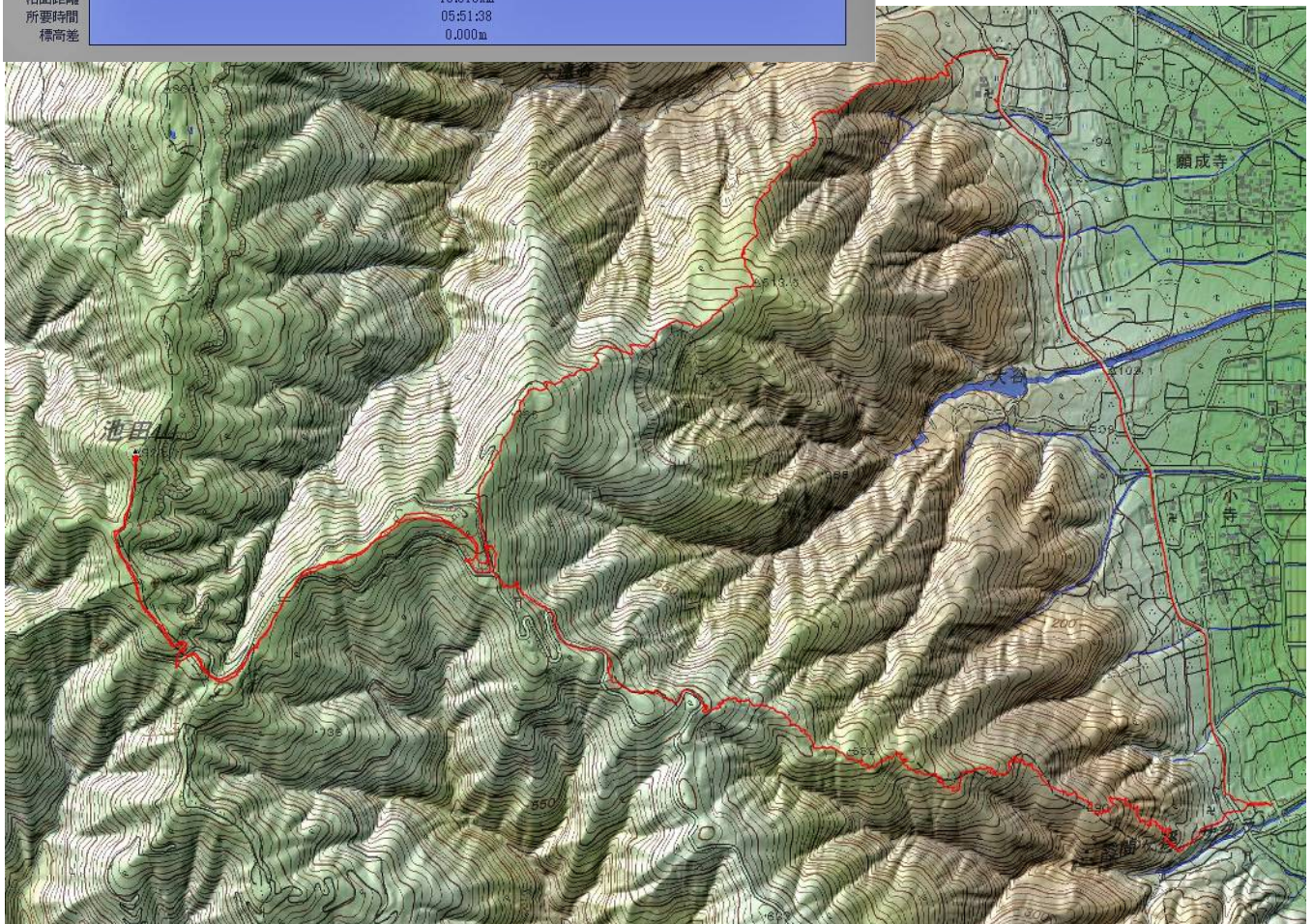
個人山行

T.H/I.K 2名

コース距離： 13.6 km、 所要時間： 5時間51分 (休憩含む)

コースタイム： 霞間ヶ溪登山口(9:00)→(10:19)あずまや→
(11:06)パラグライダー離陸場→(12:01)池田山【食事休憩】(12:33)→
(13:08)あずまや→(13:11)大津谷尾根→(14:16)大津谷登山口→
(14:51)霞間ヶ溪駐車場

*山行軌跡と行程グラフ



山行記： JR島本でK氏を乗せて大山崎ICより高速に乗り関ヶ原ICから一般道で登山口に。

登山口駐車場には10台以上の車が停まっている、一緒に入った車の方はすぐに登りに行かれたが私達は登山準備をしてから出発する。

上空にはハングライダーが舞っているのを観ながら登山口より入山する、登山道は灌木で日が閉ざされて木漏れ日の中を歩くが気温はさほど上がっていないが蒸し暑い中を汗をかきながら歩く。

途中で先行されていた夫婦の登山者を追い抜いて行く、今日は暑くて汗が止まらなく出てくる車道に出会った所に「あずまや」が有り二人が居られ横のベンチで一息入れる。

二人ともここで下山されその一人は大津谷から登り返すとの事で私達二人は池田山に登った後に大津谷を下るからお会いできるかもと話しながら別れる。

あずまやから登山道を車道の横断を繰り返し焼石神社へは車道を通る事になるので車道を避けて急斜面の中に入り焼石神社に立ち寄らず進んで行きとハングライダー離陸場に出る事が出来た。

上にサタンドベンチがありここで休息と滑空を始める様子を見学する、パラグライダー（パラシュート）をされる方も居られる、ハングライダー同士で声を掛け合い安全確認をして風のタイミングを観ながら飛び立たれて行き、パラグライダーの方は最初風にあおられてバランスを崩されたが難とか飛び出されて行かれた。

稜線を通って池田山を目指す、一旦車道を渡った所に個人所有の山の表示があり整備協力金のポストが置かれているのを見ながら山頂に向けてアップダウンの登山道を行き、三角点と展望櫓の有る池田山に到着する。

展望櫓に一人食事をされている方が居られたが、周りの灌木が高く展望はいまいちであった、櫓前にあるあずまやで食事休憩を摂る。

食事後はハングライダー離陸場まで戻りその奥を進んで行くと大津谷に出合尾根を下って行く、階段状になっていて歩き難さもあるが思った以上に急坂を下って行く。

513.5mの三角点を確認せず下ってしまった、377m付近で先行して下っている人を追い抜く、行しなのあずまやで出会った人であった策の扉を開けて100m程で車道の出会いここが大津谷登山口だ。

大津谷登山口から車道歩きが始まる中々駐車場に辿り着けない、登山口から35分掛かってやっと駐車場に帰り着き、車で池田温泉に移動して温泉で汗を流して帰途に着く。



霞間ヶ溪登山口駐車場



登山口に群生している花



登山道より濃尾平野



パラグライダー発着場の風見



パラグライダー発着場からの濃尾平野パノラマ



空高くパラグライダー



ハングライダーのとび立ち



紅ドウダン



池田山の三角点



登山道より
伊吹山



霊仙山方面



大津谷登山口